

令和 8 年度 鳥取市 Smile 月間における取り組みの情報提供について

鳥取市立浜坂小学校

(取り組みの概要)

1 児童アンケートの実施

心のアンケート（月例アンケート）を実施し、児童と担任で個別に最近の様子と一緒に話す機会を作った。

2 スマイル集会（縦割り班活動）の実施

6 年生が中心となって、全校児童全員が笑顔になれるスマイル集会を計画した。今年度は縦割り班ごとに、射的やクイズなど、様々なイベントの準備・運営を行った。異学年の児童全員で協力して取り組むことで、子ども同士の関わり合いが増えた。全校児童で作り上げた笑顔あふれる取り組みとなった。



3 スマイル参観日

道徳、学級活動、自立活動等を中心に各学級で人権教育の視点に立った授業を行った。



4 スマイルポスター作り

児童が一人一枚、A4 サイズの用紙に、みんなが笑顔になるような標語とイラスト等でポスターを作製した。

完成したポスターは、スマイル参観日に教室や廊下に掲示し、学校全体で人権意識の高揚を図った。

1 年 生



2 年 生



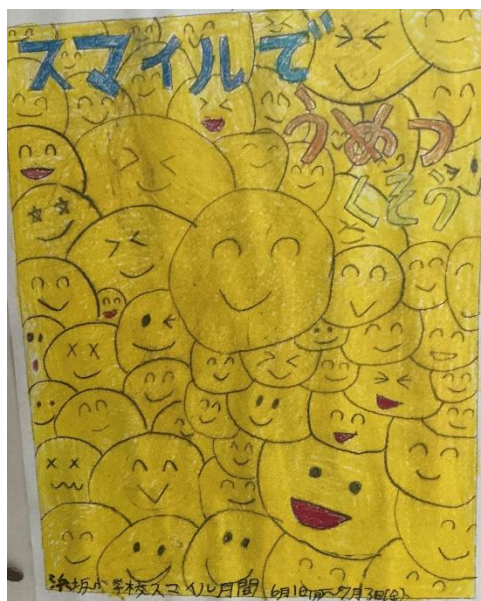
3 年 生



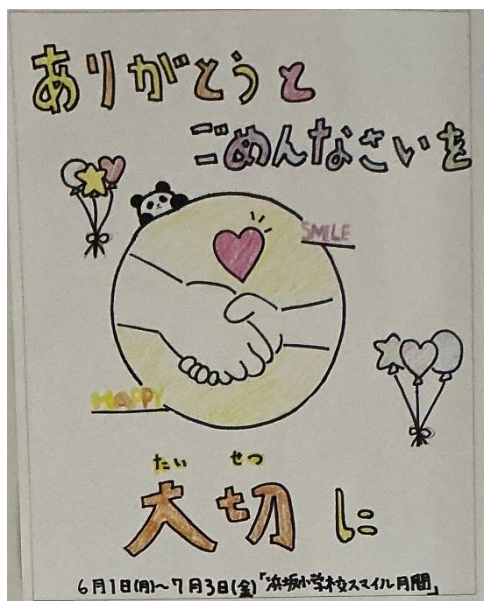
4 年 生



5 年 生



6 年 生



5 わたしたちのスマイル10箇条

鳥取市 smile プロジェクト「わたしたちの Smile10 箇条」を各クラスで学習し、いじめのない笑顔いっぱいの学校にするために自分自身にできることを考えて書き、スマイル月間に教室や廊下に掲示した。



〔R8 中ノ郷小学校「スマイル月間」の取組〕

鳥取市スマイル月間（6月1日（月）～7月3日（金））では、優しさいっぱい、笑顔いっぱいの中ノ郷小学校にするために、下記のことに取り組みました。

（①スマイル標語 掲示）

〈1〉スマイル標語づくり

みんなが笑顔で過ごすためにどんなことが大切なのかを考える機会とするために、全校で児童一人一人がスマイル標語づくりに取り組みました。できあがったスマイル標語をペア学年で読み合ったり、廊下に掲示して全校でも読み合ったりして人権意識を高めるようにしました。人権教育参観日（6月25日）には保護者に読んでいただき、啓発を図りました。

児童がつくったスマイル標語は、鳥取市社会福祉協議会「福祉川柳コンクール」に応募します。

〔児童の作品〕

- ・伝えよう 自分の言葉で 心の声を
- ・自分から 始めていこう 優しい言葉
- ・直そうよ 心の弱い 自分の心



〈2〉ありがとうカードの取組

「ありがとう」の気持ちを互いに示し合い、友達の役に立っていることを実感することで、自尊感情と他者を大切にする態度が育まれると考え、学級の仲間同士で、掃除、係活動、給食当番などの仕事に対する感謝の気持ちを表した「ありがとうカード」の交換をしました。

- 学級で席替えや学級活動の時間に取り組むなど、学級全員が「ありがとうカード」を受け取ることができるよう、交換の仕方について工夫をしています。
- 交換後のカードは、連絡帳に貼るなど一時的なものにせず、大切に蓄積していくようにしていました。また、「ありがとうカードコーナー」を廊下につくり、掲示しました。

（②ありがとうカード 掲示）



〈3〉児童会を中心とした相手を思いやる心を育てる活動の取組

児童がよりよい学校生活を送るために、互いのよさを認め合い、思いやる心が芽生えていくように、児童会活動の中に人権の視点を取り入れ、児童が主体となって全校に働きかけていくようにしました。

本年度の1年間を通した児童会スローガン「ハッピースマイル中ノ郷 みんな友達 One チーム」のもと、6月のスマイル月間では、児童会を中心に全校の人権意識を高めていく活動に取り組みました。

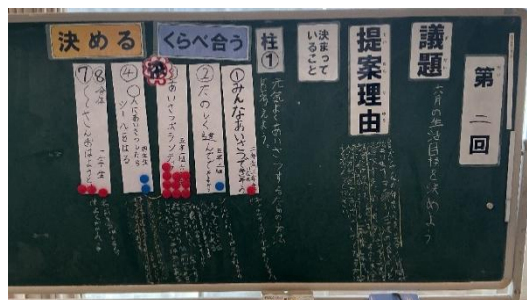
運営委員会

「進んであいさつをする人を増やして、中ノ郷小学校に笑顔を増やしたい。」「あいさつを交わし合って全校児童のつながりを深めたい。」という思いから、6月の代表委員会では、「元気よくあいさつをする方法」について話し合いました。話し合いの結果、「あいさつボランティアをしよう」に決定し、全校であいさつ運動に取り組むことになり、各学年が担当する曜日を決めて児童玄関であいさつを呼びかけました。

（③代表委員会）



（代表委員会 板書）



（④あいさつボランティア）



あいさつボランティアに進んで参加し、明るくあいさつを交わし合う笑顔あふれる学校を目指しました。

保健運動委員会

縦割り色別班でチームを組み、様々な競技にチャレンジする「レッツ剛タイム」をスタートさせました。チームで声をかけ合って体を動かし、笑顔いっぱいの時間になりました。

(⑤レッツ剛タイム「ボールわたしリレー」について説明)

(⑥色別班対抗「ボールわたしリレー」)



図書委員会

図書委員が、各学年に合った心温まる本を選び、読み聞かせをしました。

(⑦図書委員による読み聞かせ)



環境栽培福祉委員会

昨年度の「人権の花運動」で育てた花を、クリーングリーンフラワー委員の児童が大切に育てています。また、中ノ郷小には、各学年の児童が協力しながら育てている実のなる木があります。中ノ郷小学校は、輝く緑の木々や芝生に囲まれています。

クリーングリーンフラワー委員会では、中ノ郷小のこれらの美しい花や木の風景写真を集めて全校に紹介し、改めて命・思いやりの大切さについて気付いてもらう活動をしました。

⑧



⑨



鳥取市立中ノ郷中学校「スマイル集会」の取り組み

①学級内での取り組み

「スマイル集会」では、まず学級内の現状を見つけ出す。その際に、学級の良い所を班ごとにあげ、学級全体で共有する。その後、学級における「スマイル宣言」を決定する。スマイル宣言とは、鳥取市 Smile 月間と生徒目標の趣旨に基づき、学級内でいじめ〇、または安心して生活するために必要となることは何か考え、掲げるスローガンである。各学級の具体例は以下のようなものがある。個々で考えたものを班で共有し、室長・副室長を中心に進行していき、学級全体の意見としてスマイル宣言を決定していく。スマイル宣言を決定していく際に、規律を意識するような内容ではなく、「クラスの皆が笑顔で生活するには」という視点を大切にするよう留意した。

資料① 各学級で決定した「スマイル宣言」の例

3年1組

3年1組のスマイル宣言

男女仲良く、協力し、
感謝を伝え合おう。

いいところ
中室の室長

1年2組

1年2組のスマイル宣言

一人一人を大切に
自ら目標に向かって進み
笑顔あふれるクラスにしよう

いいところ
中室の室長

2年4組

2年4組のスマイル宣言

4Kを意識する
①協力 ②考動
③言葉遣い ④切りかえ

いいところ
中室の室長

資料② 学級での活動の様子



②全校での取り組み

各学級で決定したスマイル宣言は、室長が代表して全校集会で発表する。単にスマイル宣言のみの発表ではなく、スマイル宣言が決まった経緯について話すようにしている。また、スマイル集会の中では「近くにすわっている人を30秒で笑顔にしてみよう。」「クラスのスマイル宣言を実現するためにどんなことを意識して生活していけばよいか考えよう。」などの、話し合ったり関わったりする活動も取り入れ、和気あいあいとした雰囲気で行った。

資料③ 「スマイル集会」の様子

